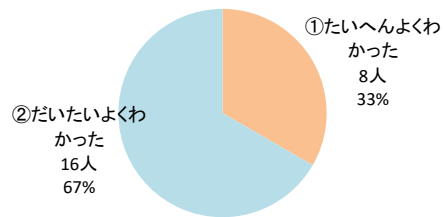


事業所名	西部建設事務所 安芸太田支所	事業名	砂防出前講座	開催日	令和1年12月17日	参加者	壬生小学校5年生	参加者数	26	回答者数	24
------	----------------	-----	--------	-----	------------	-----	----------	------	----	------	----

(問1) 講座の内容はどれくらい理解できましたか？



- ① たいへんよくわかった
- ② だいたいよくわかった
- ③ よくわからなかった

感想を自由にお書きください。

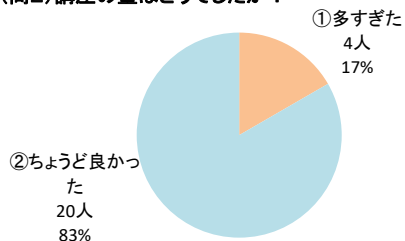
今は、山にブロックやワイヤーなどを付けて木や石が落ちないようにしていることを初めて知りました。夜どう逃げたらいいかもっと知りたいです。

家に帰って、避難する時に必要な物を準備したいと思いました。

もっとひなん場所や今からできそうな事について知りたかった。主な非常食も知りたい。大雨や小雨でも山や川を気にしていきたい。

土砂くずれのもけいなどを用意してくださって良く分かりました。もし大雨になったら色々なじょうほうを集めてみたいです。

(問2) 講座の量はどうか？



- ① 多すぎた
- ② ちょうど良かった
- ③ 少なかった

いつ土砂災害がくるのか分からないと聞いて、非常食や飲料水を準備しておこうと思いました。

ひなんじょうほうの1レベルになったら、リュックに食料などを入れておきたいです。

どんな所があぶないのか良く分かった。

ぼくは家で非常持ち出し袋などを全く準備していないので、家に帰ったら必要なものを準備した方がいいと相談してみたいです。

家に帰って非常食などを準備したいと思いました。

模型で土砂崩れのが良く分かり楽しかった。

講座の量が多くて、覚えるのがむずしかったです。写真を見た時は、こわいなと思っていたけど、実際に起きると、ちゃんとにげれるか不安になりました。

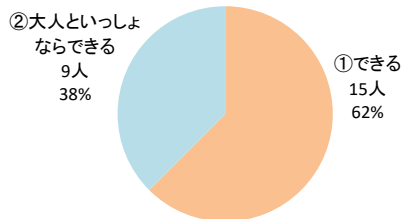
災害がいつ来てもいいようにひなんする物を家で準備しようと思いました。もし土砂災害や集中ごう雨が来た時、どこににげれば良いか分かりました。

一番危ない県が広島県だったので、びっくりしたし、いつ来るか分からないので、不安になりました。雨もいっきに120mm降るのは、相当危ないと思いました。

マップを作成する時に、自宅近くの危ない場所が分かったので、ひなんをする時はそこから離れてにげたいです。

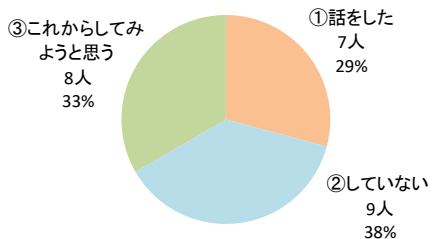
地図を見たり、実験したり分かりやすくて良かったなと思いました。

(問3) 講座を聞いて、災害時にうまく避難できると思いますか？



- ① できる
- ② 大人といっしょならできる
- ③ よくわからない

(問4) お家で講座のことや災害・避難について話しましたか？



- ① 話をした
- ② していない
- ③ これからしてみようと思う

自宅の周りが危険な場所に入っていなかったので安心しました。それと危険な場所やひなんの仕方が分かって良かったです。

災害が起こりそうな時、大丈夫だろうと思わずに危険を感じたらにげようと思いました。

自分の家はがけくずれで囲まれているので、気を付けてひなんしようと思います。

災害に向けて必要なものを準備したいと思いました。ひなんしょまでのルートが分かって良かったです。土砂災害には、3種類あることが分かりました。

いつ災害が起こるか分からないから、いつでもすぐひなんできるように準備を家族でしたいです。きけんな所を家族みんなで確認しておきたいです。